



大高だより

第8号 平成30年11月26日(月)発行

鹿児島県立大島高等学校

〒894-8588 奄美市名瀬安勝町 7-1

TEL 0997-52-4451/FAX 0997-52-9718

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/oshima/>



～NPS (New Perspective Seminar:大学出前講義)～

10/25(木)の午前、主に1・2年生を対象として“NPS”を行いました。これは、各学問分野の専門講師を招き、学問分野の研究対象やその魅力について、講話や対話を通して、進路情報としてだけでなく、学び方や学ぶ意義を学びとることを目的に行うものです。今年は22講座を設定。県内外の大学・短大から講師を招いて90分×2時間の講義を実施しました。



～校内弁論大会～

11/1(木)の7限、校内弁論大会を行いました。10/22の学年代表選考会で選ばれた6人(1年生3人・2年生3人)が弁論を行い、審査の結果、最優秀賞に山田朋佳(2-1小宿中出身)さん「人生に色付けをしよう」、優秀賞に渡邊真琳(1-5名瀬中出身)さん「私のお母さん」が選ばれました。また、島口弁論、英語スキット、英語弁論の発表もありました。



～鹿大オープンキャンパス&京都賞受賞者講演会～

11/16(金)、鹿児島市の鹿児島大学で「離島の高校生のための鹿児島大学オープンキャンパス」が午前中に、宝山ホールで「京都賞受賞者鹿児島講演会」が午後に行われ、本校1・2年生160名余りが参加しました。

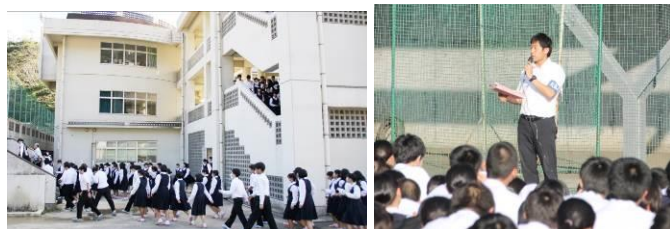
京都賞とは、科学や文明の発展、また人類の精神的深化・高揚に著しく貢献した方々の功績を讃える国際賞で、今年には神経科学者のカール・ダイセロス氏、数学者の柏原正樹氏、美術家のジョン・ジョナス氏が受賞しました。

前夜名瀬港を出発した生徒たちは、翌朝鹿児島市に到着、オープンキャンパスに参加したのち、京都賞受賞者3名の講演を16時まで聴き、すぐにフェリーで名瀬へ帰る、というきついスケジュールでしたが、「大学の雰囲気味わおう」「世界トップレベルの知」に生で触れる」という貴重な体験ができました。



～防災避難訓練～

11/15(木)の7限、今年度2回目の避難訓練を行いました。今回は地震と津波の発生を想定。生徒たちは、地震発生想定時間に机下に身を隠し、放送を合図に避難を開始。津波対策のため、上部グラウンドに避難しました。生徒たちは真剣に訓練に取り組みました。



～これからの主な日程～

- 11/26(月)～11/30(金)：2学期期末考査
(11/26の考査は1学年が1時間のみ実施。それ以外は平常授業)
- 11/30(金)：情報モラル講演会
- 12/6(木)：統一LHR(人権同和教育)
- 12/11(木)：交通教室
- 12/20(木)：クラスマッチ
- 12/21(金)：終業式、大掃除、学寮大掃除
- 12/25(火)～12/28(金)：冬季課外

